

第43巻 第1号 予告

特集「国際家族年に向けて —— 21世紀のファミリー・ヘルスを模索する ——」

わが国の国際家族年への取り組み	中村信男
出産・子育てをめぐる地域の状況の変化	小林美智子
家族の多様化と地域の育児支援	庄司洋子
高齢者の保健と福祉	柴田 博
新しい時代の家族の保健の展望	高野 陽

第43巻 第2号 予告

特集「地域保健と保健婦活動」

地域保健の新たな展開	伊藤雅治
保健婦活動の現状	平野かよ子
保健婦活動の実際	
(1) 保健所の活動	三村芳子
(2) 市町村の活動	堀井とよみ
(3) 政令市の活動	中井美恵子
公衆衛生院と保健婦活動	植田悠紀子
保健婦活動の展望	湯澤布矢子

編集後記

水道水の水質に関して国民の関心は非常に高まっている。そのため水道法に定める水質基準が約30年ぶりに大改正された。また、新たに定められた水質基準を満たすことが出来るよう水道原水や水道水源を保全するための法律が新たに制定された。水道水は生活用水ばかりでなく様々な用途に使われているが、その質についてはやはり飲用を含めて生活用水として、まさに公衆衛生の保持のために必要な水準に保たれていなければならない。このような背景を踏まえてこの特集が企画された、読者諸氏の参考になれば幸いである。